（別添）

１. 材料名

４. 構造説明図(寸法単位：mm)



　1)…

　2)…

　3)…

t1＝○○

t2＝○○～○○

t ＝○○～○○

５．注意事項

当法人で記載致します。

(別紙)

６. 評価方法

6-1 試験体の選定

1)形状及び寸法等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | 試験体の材料 | 仕様 | 試験体の選定理由 |
| 形　 　　状 |  | 平板 |  |
| 表 面 形 状 |  | (1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする  (1)平滑  (2)粗面  (3)凹凸 |  |
| 厚　 さ(mm) |  |  |  |
| 質 量(kg/m2) |  |  |  |

2)材料構成

| 項　　目 | 試験体の材料 | 仕様 | 試験体の選定理由 |
| --- | --- | --- | --- |
| 表面材 |  |  |  |
| 表面処理剤 |  |  |  |
| 基材 |  |  |  |
| 裏面処理剤 |  |  |  |
| 裏面材 |  |  |  |

　6-2 試験の方法

試験は、6-1に示した試験体について、当法人が制定した｢防耐火性能試験・評価業務方法書｣（以下、「方法書」）“4.9不燃性能試験方法”に従って実施し、発熱性試験及びガス有害性試験により評価した。

6-3 試験の結果

　　　[発熱性試験]

(1)加熱開始後20分間の総発熱量が、8ＭＪ／㎡以下であった。

(2)加熱開始後20分間、防火上有害な裏面まで貫通する亀裂及び穴がなかった。

(3)加熱開始後20分間、最高発熱速度が、10秒以上継続して200ｋＷ／㎡を超えなかった。

[ガス有害性試験]

　 次の式によって求めたマウスの平均行動停止時間（*ＸＳ*）の値が、6.8分以上であった。

*ＸS*＝*Ｘ*－*σ*

上式において、*Ｘ*及び*σ*は、それぞれ次の数値を表すものとする。

*Ｘ*：8匹のマウスの行動停止までの時間（マウスが行動を停止するに至らなかった場合は、

15分とする）の平均値（単位：分）

*σ*：8匹のマウスの行動停止までの時間（マウスが行動を停止するに至らなかった場合は、

15分とする）の標準偏差（単位：分）

　6-4 評価の結果

　　本性能評価の仕様は、方法書に基づき管理値を考慮した上で評価した。

７．申請者連絡先

　　会社名：

　　所在地：

　　電　話：